

4. 研究活動

① 共同利用・共同研究の実施件数（進行中のものも含む）

共同利用・共同研究数（単位：件）	19
うち国際的な共同利用・共同研究数	6
うち共同利用・共同研究拠点としての実施件数	6
うち国内での共同利用・共同研究数	13
うち共同利用・共同研究拠点としての実施件数	13

② 共同研究課題採択一覧

研究代表者	研究課題名（19件）	センター内共同研究者
兼子 裕規	フェロトーチスを標的としたトキソプラズマの新規診断・治療法開発	西川 義文
石崎 隆弘	ウシバベシア原虫細胞内超微細構造を解明するための反復拡大顕微鏡法（iU-ExM）の確立	麻田 正仁
Liqing Ma	Uncovering tick vectors that transmit zoonotic <i>Babesia</i> species in China	横山 直明
村田 敏拓	抗トリパノソーマ活性物質の動物生体内動態解析・安全性評価に向けた分析方法の検討	菅沼 啓輔
荒木 球沙	マラリア原虫に対するヒストン化学修飾化合物の薬剤評価系の確立	河津信一郎
Apinya ARNUPHAPPRASERT	Isolation of <i>Babesia bovis</i> of Thai origin and characterization of the VESA gene family encoding its virulent factors	麻田 正仁
Daniel Sojka	Establishment of DiCre parasite lineages to study essential aspartyl peptidases of <i>Babesia</i>	河津信一郎 麻田 正仁
杉 達紀	新規ゲノム編集 CRISPR/Cas3 系によるトキソプラズマのゲノム"ごそっと"欠損方法の開発	西川 義文
鈴木 丈詞	ハダニの卵黄形成における光周性の分子機構	白藤 梨可
佐藤 梢	ヒメダニ科 <i>Ornithodoros moubata</i> の人口吸血法による回帰熱ボレリア <i>Borrelia duttonii</i> 感染実験系の樹立	白藤 梨可
二瓶 浩一	抗アピコンプレクサ剤の分子標的における <i>in vitro</i> 再構成系および創薬基盤の創世	西川 義文

Ruenruetai Udonsom	Molecular detection and genotyping of <i>Toxoplasma gondii</i> , <i>Cryptosporidium</i> spp and <i>Giardia duodenalis</i> in domestic animals and wildlife in Thailand	西川 義文
Berdikulov Atabek	Identification of tick vectors, including novel and genotype genotype-specific species, that transmit <i>Theileria equi</i> and <i>Babesia caballi</i>	横山 直明
正谷 達膳	トキソプラズマの保有する2つのアクアポリン分子が関与する病原性発現機構	玄 学南
吉川 泰永	マラリア原虫 <i>Brca2</i> のスポロゾイト形成における機能の解明	福本 晋也
筏井 宏実	マラリア原虫オーシスト形成・分化に関する分子機構の解明：壁構成蛋白質の深索から	福本 晋也
Kishor Pandey	Molecular detection of tick-borne pathogens in Cattle from Kathmandu, Nepal	麻田 正仁
彦坂 健児	北海道における海獣由来トキソプラズマの単離培養法の確立と全ゲノム解析	福本 晋也
中尾 洋一	抗トリパノソーマ活性を持つ海洋生物由来リード化合物の探索と作用機序解析	菅沼 啓輔

③ 共同利用・共同研究の参加状況

区 分	令和6年度（単位：人）								
	機関数	受入人数				延べ人数			
		外国人	若手研究者(35歳以下)	大学院生	外国人	若手研究者(35歳以下)	大学院生		
学 内 (法人内)	7	58 (29)	36 (16)	40 (22)	23 (13)	767 (372)	443 (20)	638 (289)	338 (172)
国立大学	10	23 (4)	4 (0)	8 (4)	0 (0)	41 (4)	11 (0)	13 (4)	0 (0)
公立大学	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
私立大学	6	9 (0)	0 (0)	5 (0)	3 (0)	44 (0)	0 (0)	33 (0)	31 (0)
大学共同利 用機関法人	0	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
独立行政法 人等公的研 究機関	14	31 (13)	0 (0)	11 (10)	0 (0)	72 (24)	0 (0)	22 (21)	0 (0)
民間機関	8	28 (5)	0 (0)	12 (5)	0 (0)	37 (7)	0 (0)	17 (7)	0 (0)
外国機関	18	28 (12)	28 (12)	9 (5)	1 (1)	1231 (157)	1231 (157)	536 (132)	29 (29)
その他	1	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	64	178 (63)	68 (28)	85 (46)	27 (14)	2193 (564)	1685 (177)	1259 (453)	398 (201)

※下段には女性研究者数（内数）

④ 学会誌、学術雑誌、国際会議等に掲載された論文数

区 分	令和6年度
論 文 数	58
うち国際学術誌に 掲載された論文数	58

⑤ 出版物の発行号数

出版物の名称	発行号数
The Journal of Protozoology Research	ホームページに掲載

⑥ 受賞状況

受賞者氏名	賞名	受賞年月	受賞対象となった研究課題名等
片山 菜月	第 167 回日本獣医学会学術集会 優秀発表賞	令和 6 年 9 月	ネッタイシマカにおける HT115 大腸菌 dsRNA 発現系を用いた RNAi 法の検討
川野 眞子	第 70 回日本寄生虫学会・日本衛生動物学会 北日本支部合同大会 若手奨励賞	令和 6 年 9 月	抗トリパノソーマ活性を持つ新規シート化合物の探索
末永 羅綺	International Meeting on Amebiasis (国際アメーバ会議) 2024 Best Presentation Award	令和 6 年 12 月	<i>Entamoeba invadens</i> infection causes a lethal pathology in juvenile sea turtles
西川 義文	第 94 回日本寄生虫学会において第 72 回小泉賞受賞	令和 7 年 3 月	トキソプラズマ症病態モデルの構築とワクチン開発および創薬研究への応用

⑦ 研究者を対象とした研究会、シンポジウム等の実施状況

シンポジウム 講演会		セミナー・研究会 ワークショップ		その他		合計	
件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数	件数	参加人数
1	24	3	62	0	0	4	86